

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成21年度 (2009年度)		授業科目	保健 (1年)	
科目基礎情報							
科目番号	0019-2			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	創造工学科 (機械コース)			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	0.5		
教科書/教材	現代高等保健体育						
担当教員	本間 浩二,松橋 将太						
到達目標							
健康生活に関わる知識や情報を、自身の適切な意思決定と行動選択に繋げることができる。 必要な情報を収集・整理し、自分の知識として定着させ、課題意識を持ってそれを活用できる。 社会規範やルールを理解し、自己実現に向けて、モラルある行動をとることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	健康関連情報を基に、自分の生活を振り返り、その後の自己管理の在り方について考えることができる。			健康関連情報を基に、自分の生活の在り方を認識することができる。		健康関連情報を基に、自分自身の生活を考えることができない。	
評価項目2	提示された健康関連情報を整理してまとめ、自分の知識として効果的に活用できる。			提示された健康関連情報をまとめ、自分の知識として活用しようと努力できる。		提示された健康関連情報をまとめることができず、知識として定着が見られない。	
評価項目3	問題提起に対して、社会規範やルールに則って、自己実現に向けたモラルある行動を考えることができる。			問題提起に対して、社会規範やルールに則った対処法を考えることができる。		問題提起を、当事者として受け止めることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	社会の変化にともなって、我々の健康や安全に関わる問題も変化している。個人生活及び社会生活における健康・安全に関する理解を通して健康についての総合的な認識を深め、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、生涯を通して自己の健康を適切に管理し改善していく思考力・判断力などの資質や能力の育成を図る。1年保健では、健康問題に適切に対応できるようにするために、必要な知識の獲得と、それら知識を自分自身の生活に結びつけ、実践できる態度を養うことをねらいながら授業を進めていく。						
授業の進め方・方法	教科書の内容に合わせた学習プリントにそって授業を進める。 各試験については、授業に使用したプリントから内容を精選し出題する。						
注意点	授業には、筆記用具と教科書に加え、プリントを整理するバインダーあるいはクリアファイルを準備する。 なお、下記はあくまで予定である。予定にとられず、適時健康に関わる情報提供に努めていく。						
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	・わか国の健康水準(2)			・現在の健康水準や病気の傾向について理解できる。	
		2週	〃			〃	
		3週	・健康のとらえ方(2)			・健康のとらえ方や考え方の変化について理解できる。	
		4週	〃			・生活習慣と健康の関わりについて理解できる。	
		5週	・健康と意志決定・行動選択(1)			適切な意志決定と行動選択の重要性について理解できる。	
		6週	・エイズとその予防(1)			・エイズとその現状・対策について知り、実生活に活かすことができる。	
		7週	・喫煙(2)			・喫煙の健康害について認識し、適切に対応する必要性を理解できる。	
		8週	〃			〃	
	2ndQ	9週	・飲酒(2)			・飲酒の健康害について認識し、適切に対応する必要性を理解できる。	
		10週	〃			〃	
		11週	・応急手当の意義とその基本(2)			・応急手当の意義と手順について理解できる。	
		12週	〃			〃	
		13週	・心肺蘇生法(1)			・心肺蘇生法の意義と原理について知識を得ることができる。	
		14週	・日常的な応急手当①(1)			・日常的な応急手当の方法について理解できる。	
		15週	・日常的な応急手当②(1)			〃	
		16週					
後期	3rdQ	1週	・欲求と適応機制(2)			・人間の持つ様々な欲求と適応機制の働きを理解できる。	
		2週	〃			〃	
		3週	・心身の相関とストレス(2)			・心と体の関わりとストレス対処について理解できる。	
		4週	〃			〃	
		5週	・自己実現(1)			・自己実現と心の健康との関わりについて理解できる。	
		6週	・思春期における心身の発達(2)			・思春期における心身の発達過程について理解できる。	

		7週	〃	〃
		8週	・ 性意識と性行動の選択 (2)	・ 性意識の男女差について知り、適切な性行動の選択を理解できる。
	4thQ	9週	〃	〃
		10週	・ 健康な結婚生活 (2)	・ 結婚・家庭生活と家族の健康の在り方について理解できる。
		11週	〃	〃
		12週	・ 妊娠・出産と健康 (2)	・ 妊娠・出産に関わる理解を深め、将来の家庭生活を考えることができる。
		13週	〃	〃
		14週	・ 家族計画と人工妊娠中絶 (2)	・ 家族計画の意義と避妊法について理解できる。
		15週	〃	〃
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	30	0	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	0	70
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	30	0	0	30